

登録コード	J6350300	開講年度	2026			
授業科目	刑事司法実習				担当教員	久保田 隆 他
英文授業名	Criminal Justice Practice				副担当	WU PO TSANG・石田 咲子・PARK JUHEE
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学年
講義室	経法402 演習室	授業区分	実習	遠隔授業科目		(20・23カリ対象科目)法:3年
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				⇔	【授業の達成目標】
	経法23加(2026改)・総合法律, 経法23加・総合法律					
	環境問題や、企業や行政の組織内において、日々生起する諸問題について、理工学分野や経済学分野の思考方法にも一定の理解を持ち、総合的に解決していくことのできる能力を身につける。			⇔	刑事裁判および仮釈放判断の現場において、日々生起する諸問題について、社会福祉分野などの思考方法にも一定の理解を持ち、総合的に解決していくことのできる能力を身につける。	
	経法20加・総合法律			⇔	刑事裁判および仮釈放判断の現場において、量刑および刑事政策の基礎理論がどのように機能しているのかを理解した上で、実際に法的な問題点を見つけ出し、分析し、法令の正しい理解に基づいて、基準の適用、書類の作成などを行うことで、法的な解決策や予防策を実践的に企画・立案・実行できる能力を身につける。	
	行政や企業などの法務の現場で、法学の基礎理論がどのように機能しているかを理解した上で、実際に法的な問題点を見つけ出し、分析し、法令の正しい理解に基づいて、基準の適用、書類の作成、ルールの設計などを行うことで、法的な解決策や予防策を実践的に企画・立案・実行できる能力を身につける。					
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	本授業は、①量刑および刑事政策の基礎的事項の理解を深めるための演習形式の授業(8時限:担当者による講義および学生による調査・報告等)と、②演習により得た知識を、実際のケースを想定して応用する実習形式の授業(8時限:裁判官・保護観察官・保護司・地方更生保護委員会委員のロールプレイ等)の2フェーズから成る。					
(5)授業計画	フェーズ① 1ー3 実習ガイダンス・導入講義(演習課題発表含む) 4ー6 事前準備演習 7ー8 施設参観 フェーズ② 9ー12 量刑判断に関する実習 13ー16 仮釈放・社会内処遇に関する実習 最後の回に授業アンケートを行う					
(6)成績評価の方法	事前準備演習における報告(20%)、実習に対する取り組み(70%)、その他提出物等(10%)のそれぞれを評価の対象とする。 なお、演習および実習の課題は初回ガイダンスにて発表する。					
(7)成績評価の基準	(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容	・フェーズ①においては、事前に文献調査およびレジュメ作成が必要となる。また、配付資料や他の発表者のレジュメを熟読した上で授業に臨む必要がある。 ・フェーズ②においては、フェーズ①で作成したレジュメに加え、実習教材を熟読して準備の上、実習に臨んでもらう。					
(9)履修上の注意	・新年度の学科別3年次ガイダンス中に行われる実習説明会において、ガイダンスや実習(本番)等の日時を発表する。履修を希望する者は、必ずガイダンスに出席し、指定された日時の予定を確保しておくこと(やむを得ない事情で参加できない回がある場合は、履修登録前に担当教員にメールで相談すること)。 ・「刑事司法論」(担当:呉柏蒼(WU PO TSANG)ほか)を履修済または履修予定であることが望ましい。 ・ゲスト講師や訪問先の職員と交流するうえで必要とされる常識的なマナーが求められる。					
(10)質問,相談への対応	授業中・授業の前後またはメールにて受け付ける。					
【教科書】	なし。					
【参考書】	法務総合研究所『犯罪白書』(ウェブ上でも閲覧可能: https://www.moj.go.jp/housouken/houso_hakusho2.html)					